

令和6年度受講者募集

らくのう
とやま楽農学園
農業サポーター養成コース



令和4年度は、延べ約4,000人の
農業サポーターが活躍しました。

農業サポーターとは、農繁期に市内農業者の元に出向き、有償で農作業の手伝いをする方です。知識と経験を積み、農業者の力になってみませんか。

対象

軽作業ができ、市内農業者の手伝いをする「農業サポーター」として、将来的に活動できる方

研修
場所

- ・営農サポートセンター(月岡町三丁目)
- ・梨園(吉作)
- ・リンゴ園(池多) など

申込
方法

2月19日(月)(必着)までに、受講申込書を、郵送、FAX、Eメールで、**営農サポートセンター**へ。書類選考で受講者を決定します。
※受講申込書および募集の概要は、右記の場所にあります。営農サポートセンターホームページからもダウンロードできます。

申込書類の設置場所

- ・営農サポートセンター
- ・農林事務所(大沢野会館別館2階)
- ・農政企画課(市役所4階)
- ・各行政サービスセンター
- ・各中核型地区センター ・各地区センター

	講座の概要	曜日・時間	受講期間	年間回数	募集人数	資料代等(年額)
野菜講座	種まきから収穫までの農作業の習得	(金)9:30~11:30 (金)13:30~15:30 (いずれか選択)	2年間	15回	各20人	5,200円
果樹講座	梨やリンゴなどの農作業の習得	(火)9:30~11:30	2年間	15回	20人	4,700円
花き講座	種まきから収穫、調整までの農作業の習得	(水)9:30~11:30	1年間	15回	20人	6,800円
水稻講座	栽培から品質検査に関する座学など	(月)9:30~11:30	1年間	7回	20人	2,100円

講座の紹介(野菜講座)

野菜の種まき・苗づくりから栽培管理、収穫までを実習し、栽培技術を学びます。ナスやブロッコリーなど、10品目以上の野菜を扱います。



トマトの接ぎ木苗づくり



キャベツ苗の定植



白ねぎの収穫

問い合わせ

営農サポートセンター(〒939-8132 月岡町三丁目101) ☎429-4504 FAX429-2449
🌐 <https://esc-toyama.city.toyama.lg.jp/> ✉ einousapotosenta@city.toyama.lg.jp

参加者募集

ANA×Toyama City ～富山の食を知ろう～

圏広報課 ☎443-2018

機内食シェフや国際経験豊かなCA(客室乗務員)が見つけた富山の魅力を発信するイベント「ANA×Toyama City」。“当たり前”に感じている「富山の食材」の、新たな一面を見つける調理実演会を開催します。

日時 2月18日(日)14:00～16:00

場所 富山調理製菓専門学校
(総曲輪レガートスクエア内:総曲輪四丁目)

講師 しみず まこと
清水 誠さん(ANA機内食総料理長)

対象 高校生以上

定員 70人(応募多数の場合抽選)

費用 1,000円 ※学生は無料。

申込方法 1月31日(木)までに、特設サイト(富山地鉄サービス株式会社ホームページ内)から申し込んでください。

※詳細は、特設サイトを確認ください。



特設サイト



オプションツアー

左記イベントに参加される方は、当日午前
に実施する無料のミニツアー(漁師さんのお話/
寿司づくり体験)への申し込みもできます。



※応募多数の場合抽選。

ガラス美術館 展覧会

富山ガラス工房や富山ガラス造形研究所による、熱意の込められた展示が同時開催されます。

会期 2月10日(土)～18日(日)

時間 9:30～18:00

観覧料 無料

ガラスの街とやま連携展

ガラスと生きる ～富山ガラス工房と所属作家～

圏ガラス美術館 ☎461-3100

第一線で活躍中の手工業デザイナーである大治将典おおじ まさのりさんをプロデューサーに迎え、大治さんと富山ガラス工房に所属する作家たちが共同制作した空間作品や、各作家による個人作品などを展示します。

場所 ガラス美術館 2階展示室1・2 (西町)



ガラス工房での作品制作の様子

富山ガラス造形研究所 卒業制作展2024

圏富山ガラス造形研究所 ☎436-2973

学生の2年間にわたる学習・研究活動の成果を発表します。学生たちの豊かな感性をお楽しみください。

場所 ガラス美術館 3階展示室3、5階ギャラリー1・2

[関連イベント]卒業制作展記念講演会

日時 2月9日(金)13:30～15:00 場所 ガラス美術館 2階ロビー



卒業制作展2023優秀作品